

## 市立福知山市民病院 感染性産業廃棄物 収集・運搬業務仕様書

### 1 収集日時等について

収集については、各週2回（午前8時30分～午後5時まで）行うことを原則とするが感染性産業廃棄物収集保管場所の悪臭、害虫等の発生があるとき及び感染性産業廃棄物の発生量が多く、梱包容器が収集保管場所に収納しきれないときは、随時、市立福知山市民病院（以下「発注者」という。）の指示により処理すること。

### 2 品目について

ア 品 目：感染性産業廃棄物（医療廃棄物）

イ 処理数量：約1,129,500個/年

ケース容量別個数	20ℓポリペール	1,270個
	45ℓポリペール	4,270個
	50ℓタンボール	18,140個
	34ℓシャープスコレクター	120個
	その他	8700

ウ 荷 姿：20ℓポリペール、45ℓポリペール、50ℓタンボール

34ℓシャープスコレクター3種類および任意荷姿数件

エ 納 品：ケース容量別個数	20ℓポリペール	1,280個
	45ℓポリペール	4,320個
	50ℓタンボール	18,290個

（注：処理数量及び納品数量はR03・R04年度実績及びR05年度予定に基づくものであり、収集・運搬を約束するものではありません。）

### 3 搬入場所について

発注者の指定する処理事業所とする。

処理事業所の決定については、感染性産業廃棄物処分費用と同収集・運搬業務とが一連の業務であるため、処分先Aまたは処分先Bの処分費用を合算対比したうえ、収集・運搬と処分費用の総額で最も安価となる処理事業所とする。

### 4 収集場所及び収集方法について

収集場所は発注者の感染性産業廃棄物保管場所とし専用収集車により収集・搬出すること。

### 5 収集・搬出の取扱について

ア 収集の場合は取り残しのないよう完全に処理すること。

イ 感染性産業廃棄物専用車の病院構内乗り入れについては、事故防止に留意するとともに乗り入れ経路については発注者の指示に従うこと。

ウ 発注者並びに受託者は、マニフェストシステムに基づき感染性産業廃棄

物の適正な管理を行うものとする。

エ 事故、紛失等のリスク回避のため、トイレ等やむを得ない場合を除き、搬入先まで途中駐停車は行わないこと。